

令和4年度 学校推薦型選抜Ⅰ

—理学療法学専攻・作業療法学専攻—

出題意図

「問題1」

提示された図から性別および年齢階級別の運動習慣のある者の割合を正確に読み取り、説明することができるかを問う。また、下段の点線内に目標値が示されており、その目標値と図の割合を対比することで運動習慣のある者が決して多くないこと（または困難であることを推測できる）を読み取ることができるかを問う。

さらに、運動習慣のある者が決して多くないことを理解した上で、日常生活の中で、物事を習慣化するために工夫すべきことについて、自分の経験や考えを用いて論理的に説明できるかを問う。

以上のことから、分析、解釈、考察などの一連の過程を記述してもらい、理解力、表現力、知識などを問う。

令和4年度 学校推薦型選抜Ⅰ

—理学療法学専攻・作業療法学専攻—

出題意図

「問題2」

著者は、現在の社会保障制度はお金持ちほどたくさん負担する累進制であり、低所得者層の医療や生活保障のために負担しており、強制加入であり脱退の自由も制限されている、と述べている。つまり、所得の多いものほど負担し、所得の低い人たちへ分配（負担の軽減）される「所得の再分配」となっている。このような状況が生じている実状を理解したうえで、そのことに対する自身の意見を記述させることで、理解力、表現力、思考力、知識および問題解決能力などを問う。なお、良質な医療提供の公平性や平等性などの倫理に対する考え方から医療職としての資質も問う。